

City-Fujioka-Gunma Public Relations



広報

ふじおか

2024
7.1

No.1326

昭和42年ごろの諏訪神社前

交通安全標識が守る、未来の笑顔。

昭和42年に子供会後援会などが主体となり、諏訪神社前の県道に交通安全標識が建てられました。標識には、鬼石方面から市街地に向かって「市街地徐行」、市街地から鬼石方面に向かって「交通安全」と書かれており、交通安全意識の向上や事故の防止、事故犠牲者が少なくなればとの思いが込められていたそうです。

P2~3 特集 高山社跡世界遺産登録10周年！

P4 古代から続く「モノづくり」の歴史

